

第60回

LAURUS

東日本実業団

陸上競技選手権大会

1日目

2018.5.19 SAT

Result

選手の皆さんの「今」をお届けします。  
目標タイムに向けて真剣に競技に挑む表情にご注目ください。

Niina Fuka  
新名 風花 選手

種目 1500m



サバサバした性格の新名選手。  
レース前の調子を聞くと、  
「まあまあです。」  
と、いつものクールな笑顔。



結果

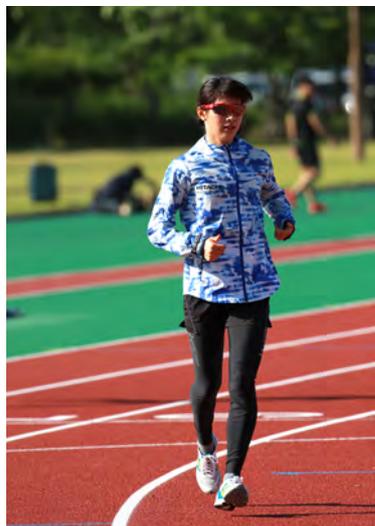
32位

4分54秒22



クールな新名選手に、  
ホットな応援。

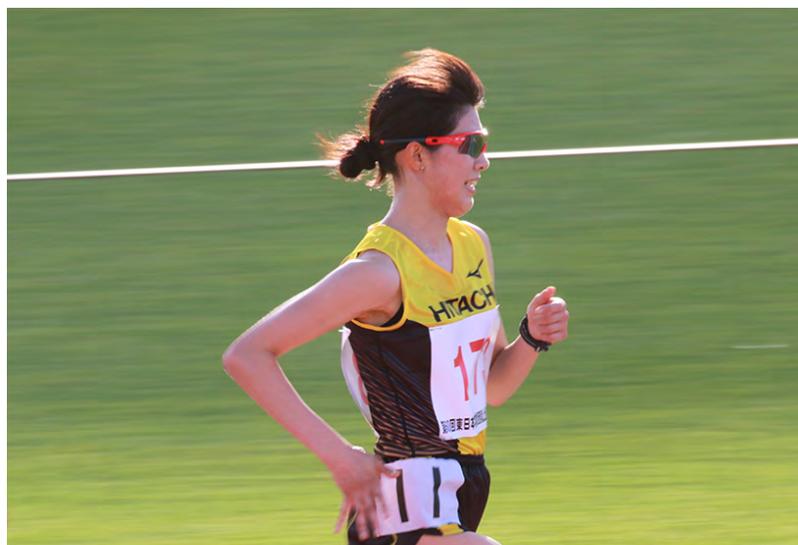




競技中に転倒してしまう  
アクシデントが発生。  
それでも負けじと立ち上がり、  
最後まで走り抜きました。

Isaka Nao  
伊坂 菜生選手

種目 10000m



結果

11位

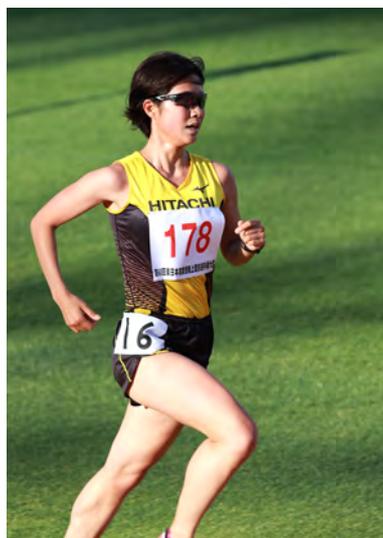
34分40秒55



お茶目な笑顔と、  
競技中の真剣な表情のギャップが  
鈴木選手の魅力のひとつ。

Suzuki Chiharu  
鈴木 千晴選手

種目 10000m



結果

18位

36分17秒96

強い日差しの下で  
流れる汗と  
躍動する筋肉。



## たくさんのご声援ありがとうございました!

新名は1500mに出場しました。今日のレースは、1000mまでは良かったので、残り500mの根気がこれからの課題です。次に、10000m出場の伊坂は粘り抜いた走りが見えました。同じく10000mの鈴木ですが、先週は仙台国際ハーフマラソン大会に出場しました。2週連続でのレースで、負荷をかけることによりどこまでできるかのチャレンジでもありました。

3人も今後の課題が明確になった今日のレースです。駅伝に向けて、課題克服の練習メニューに入っていきますので、引き続き皆さまの温かい応援をよろしくお願いいたします。



加藤 宏純監督



新名  
風花  
選手

今日は、会場の雰囲気にもまれてしまったところがあり、練習の結果が生まれなかったジレンマが残ります。新人1年目らしく、フレッシュにこれからはがんばります!!



伊坂  
菜生  
選手

今日は、スタートして間もなくほかの選手と足がもつれあってバランスを崩し転倒してしまいました。このアクシデントで焦りが出て空回りしてしまったところはあるのですが、でも、私らしく粘り強い走りができたと思ってます。



鈴木  
千晴  
選手

先週のハーフマラソンに続いて、今日の10000m出場でした。今日は最初から集団に追いついていくことが難しく、力不足を実感するレースでした。これから始まる合宿では、一つひとつの練習をしっかりと重ねて力とスピードをつけていきます。

Thank you!

